



充実した沖縄での生活
長崎支部の起爆剤になりたい

— 数年前に沖縄に引っ越されました。沖縄生活はいかがですか？

原田 オンとオフがはっきりします。そこはすごく良いですね。空港から30分くらいですけど、家から近くのコンビニまで車で10分くらい掛かります。

家自体は『ザ・沖縄』という感じで、沖縄を満喫できます。リビングは東向きで、水平線しか見えないので、目の前の海岸から朝日が昇ってきます。朝からビールなんか飲むときもありますから(笑)。

沖縄に帰ると、周りにボートを知っている人もいないし、のんびりと生活できます。レースに対してプラスかどうかはわからないけど、人生にとってはプラスですよ。

— 沖縄でのボート認知度は…

原田 CMや選手募集はしているみたいですが、沖縄ではまだボートの認知度が低いので、僕も沖縄の人にもっとボートを知ってもらいたいという気持ちです。

沖縄の人もギャンブル自体は好きだと思いますし、沖縄出身の選手が出れば興味を持ってもらえると思います。だから、子供たちにはボートを知ってもらいたいし、選手を目指してもらいたいですね。それには僕がグランプリを勝って、沖縄の人にボートを知ってもらうのが一番です。



注目レーサー the INTERVIEW

“長崎のSG覇者”原田幸哉が
ナイターSG初制覇へ挑む！

6年前に沖縄に移住し、そして今年4月に愛知支部から長崎支部に移籍。その移籍直後の大村ダイヤモンドカップでいきなり地元GI優勝を決めた、ボート界で今一番“持っている男”だ。

原田のボート人生は決して平坦ではない。その挫折や悔しさをね除けるように、時に「爆発力」を発揮させる。沖縄での暮らしぶりや長崎移籍への思い、そして2度のB級降級の挫折から、彼の最大の魅力である「爆発力」が見えてくる。
(インタビュー&構成 / 「マンスリーBOAT RACE」 依藤研二)

— 4月に愛知支部から長崎支部に移籍されました。

原田 沖縄に引っ越したときから、支部移籍は考えていました。妻が長崎出身なので、それだったら正月とGW、お盆と、大村を地元として走れる長崎支部が良いかな、と決めました。沖縄に永住するつもりで自分の両親も連れて行ったので、今の愛知には何も残していません。

— 両支部の反応は…？

原田 長崎支部の人とは以前から仲良くやっていたので違和感はありません。石橋道友とは飲みに行ったり、ゴルフに行ったりと交流がありました。長崎には仲の良い同期も3人いますから、僕自身は溶け込んでいると思っています。

愛知支部では池田浩二や弟子の(柳沢)一ちゃん、岩瀬(裕亮)が沖縄に遊びに来てくれるし、年に何回か集まって旅行や飲みに行っています。これからもそういう関係を続けるつもりです。

— 長崎支部のSG覇者は30年ぶりです。

原田 そういう意識は全然ありませんでした。僕が長崎支部の刺激になれば良いかなと思っていましたけれど、移籍してすぐ、大村のGIダイヤモンドCとGW戦で優勝できたのは嬉しいことです。「次は原田幸哉をやっつけたい」みたいに思ってもらって、長崎支部みんなで切磋琢磨できれば良いと思います。まあ、最初にGIを優勝できたのは出来すぎですけど(笑)。

自分をコントロールしてGI V2

— 今年はGIで2回優勝されています。

原田 去年は1月最初の唐津周年を優勝戦1号艇で負けてしまいました。その悔しさを取り戻したいと思って、逆にズルズル行ってしまいましたね。

今年1月の下関周年に、わざと自分にプレッシャーを掛けて、変な緊張感を持って行きました。それでも自分の思いどおりのレースができました。大村のダイヤモンドCは気持ちで勝てたという感じです。自分をコントロールすることができました。

— では、今年は好調ですね？

原田 その2回以外のレースにダメなところが出ていて、「あまりうまくは行ってないな」と思っています。一般戦では予選トップで4回も負けています。その悔しさの方がデカくて、調子が良いと言われると…。

6月の若松周年で準優1号艇で負けてしまったのは、完全に気持ち負けです。差された時点で焦ってしまって、2等も獲れたのに5等まで落ちてしまいました。この1戦に関しては完全に自分のミス。「こういう気持ちで、こういう風にレースしてはダメだ」と、今後には生かせる良い材料になりました。

B級落ちの悔しさをバネに
無敵のスタートを身につける

— 過去に2回、B級に降級した経験がありますが…

原田 2009年・グランプリでの2本目のFと、整備規程違反が原因ですね。B級に落ちたときは「ガクンッ」ときました。2回とも1年から1年半くらいSG・GIに出られなかったのも、その間のモチベーションをどう保とうかと悩んだ時期もありました。その2回があるから、今の自信を持って行ける自分があるのだと思っています。特にスタートに…。

— スタートですか？

原田 ダッシュ力です。B級になる前もタイミング自体は早かったんですが、スタートの上手さという点では、ダッシュが乗っているわけ

はなかったの…。キク(菊地孝平)はずごくスタートが巧いな、と思っていました。キクを見て「よし！変えよう」と思いました。

僕はスタート勘自体には自信があったけど、「遅れたくない」という気持ちから、どうしても合わせるスタートが多かったんです。2回目にB級になって一般戦回りになったときにスタートのやり方を一から見直して、ダッシュ力のあるスタートを意識して磨いてきました。失敗も多かったけど、今ではキクとも遜色ないほどのスタートを身につけたと思います。

B級に落ちず、記念戦線走り続けていたら気にならなかったかもしれないけど、B級落ちが良いキッカケになったと思います。今ではタイミングに加えて、巧さという点でもスタートに絶対的な自信を持っています。

— スタートが最大の武器ですね！

原田 爆発力もイメージとしてあります。ファンの方にも、選手にも、「調子が良いときの原田は手がつけられない」って思わせたいですね。良いエンジンを引いて、これは負ける気がしないと思ったら、全部勝ちに行く気でレースをします。

丸亀への不安がなくなり
大爆発のチャンスをつのむ

— 4月一般戦は5年ぶりの丸亀でした。

原田 あの時も優勝戦の1号艇で負けてしまって…。攻めて来た3号艇の選手よりもエンジンを出し切れていなかったし、3カドでコンマ07のスタートを決められて、その勢いにも負けて完敗です。

それでも5年ぶりに丸亀を走ってプラスはありました。今まで丸亀では成績が良くなって。持ちペラの頃しか走っていないけど、自分のプロペラが合わなかったんです。海水の児島や宮島は好きなレース場なので「丸亀だけ、なんで？」と思っていましたけど、それが前回でなくなりました。2連率15%のエンジンを、よくあそまで仕上げられたと思います。優勝戦はあの展開で2着でゴールできたし、完敗でも悔いなしです。

— 丸亀・オーシャンカップへの意気込みを！

原田 4月に丸亀を走らせてもらって、不安材料はなくなりました。ナイターSGを優勝してみたい気持ちも強いです。オーシャンカップは1年間のGIで活躍した選手が揃うので、メンバーも充実していて、やり甲斐があるSGだと思います。その中で1番のパフォーマンスを出したいですね。

自分の持ち味は“爆発力”だと思っています。スタートにも絶対の自信を持っています。それを発揮できる状況になれば、最大のパフォーマンスを出したいと思っています。



PROFILE&DATA

3779 はらだ ゆきや
1975年(昭和50年)10月24日生まれ。長崎支部・76期。
1995年6月、蒲郡でデビュー。96年10月、三國・一般競走で初優勝、2000年1月、びわこ・新鋭王座決定戦でGI初優勝。02年10月、平和島・ダービーでSG初優勝を飾る。同期には樋口亮、魚谷智之、瓜生正義がいる。

SGオーシャンカップ 歴代優勝者			
回	開催年	開催場	優勝者
第1回	1996年	住之江	野中 和夫
第2回	1997年	平和島	熊谷 直樹
第3回	1998年	三 国	松井 繁
第4回	1999年	若 松	田頭 実
第5回	2000年	宮 島	西島 義則
第6回	2001年	尼 崎	石田 政吾
第7回	2002年	若 松	植木 彦彦
第8回	2003年	蒲 郡	辻 栄蔵
第9回	2004年	若 松	田村 隆信
第10回	2005年	桐 生	江口 晃生
第11回	2006年	若 松	松井 繁
第12回	2007年	桐 生	魚谷 智之
第13回	2008年	蒲 郡	松井 繁
第14回	2009年	若 松	菊地 孝平
第15回	2010年	まるがめ	石野 貴之
第16回	2011年	蒲 郡	佐々木康幸
第17回	2012年	尼 崎	井口 佳典
第18回	2013年	若 松	松井 繁
第19回	2014年	まるがめ	吉田 拓郎
第20回	2015年	三 国	石野 貴之
第21回	2016年	鳴 門	石野 貴之
第22回大会 まるがめ			
(優勝戦) 2017年7月17日 第12レース			

◆通算成績					
	出走回数	優出	優勝	2連率	3連率
通 算	4,971回	206回	75回	52.8%	66.8%
S G	806回	16回	3回	39.2%	54.0%
G I	1,923回	48回	13回	42.8%	58.3%

◆全国成績(最近3節)				
17年 6月	住之江 GI・周年	③⑤①③④①	(途中帰郷)	
17年 6月	若 松 GI・周年	①④①⑥①①⑤⑥①		
17年 5月	福 岡 SG・オーガ-	⑤⑥⑥④⑤⑤⑥①		

◆丸亀成績(最近2節)				
17年 4月	一般競走	①①③②⑥①②		
12年 9月	GI・周年	④⑥⑤②③③④④⑤		
(2017年6月13日現在)				

シリーズリーダー 6 選出得点上位6選手

選出得点72点 [1位]

3960
菊地 孝平 A1 静岡 38歳

スタート決めて先制!
今年に入ってからの平均STはコンマ11、平均スタート順位は2.17位。どんな状況になってもスタートで攻める姿勢を崩さない。1マークはつねに好位置にいますので、レースの主導権はいつも菊地のものだ。2コースから坪井康晴を差して優勝した浜名湖周年でも1マークで前にいたのは菊地だった。SG戦線でも児島クラシックで優出3着、5月福岡オールスター準優出と、充実期に入った菊地らしい安定した成績を残している。

まるがめとの相性 最近5年で丸亀のSGに2回、GI4回、一般戦に2回出場した。今年2月の一般戦では地元のエース・重成一人と2回対戦して、いずれもイン逃げで重成に勝っている。SG、GI優出歴もあり、水面対応力に不安はない。
菊地の調子を計るバロメーターであるスタートを見ても、コンマ12と全くブレがない。特にイン戦は16戦して1着11回、2着5回と圧倒的な強さを誇る。

選出得点69点 [2位]

4444
桐生 順平 A1 埼玉 30歳

新感覚ターンで圧倒!
1月戸田周年をインから圧倒的な強さで勝ち、3月の児島クラシックもインから力強く押し切って優勝した。福岡オールスター優勝戦は3周1マークで攻め急いで転覆したが、今年は序盤から獲得賞金トップを突っ走っている。
桐生の強さは「攻撃力」に尽きる。ターンに入る前からモンキーフォームに構え、体重移動で自在にボートを操る。新感覚のターンに旧世代は置いて行かれている。捲り勝ちの急増がその証だ。

まるがめとの相性 児島クラシックで優勝しているため、海水のレース場に苦手意識はないと思われるが、丸亀の成績は「並」である。4月周年ではドリーム戦に選ばれるも結果を残せず3日目に帰郷、14年のオーシャンCでも4日目に失格で途中帰郷と残念な結果に。特別戦の優出はなく、13年のメモリアル準優3着が最高成績である。一般戦では外枠から1着を獲って高配当を出しているが…。

選出得点62点 [3位]

4024
井口 佳典 A1 三重 39歳

決めるときはキメる!
速攻派のイメージの強い選手だが、ここ1、2年でそのイメージが変わりつつある。東海地区選で優勝したときは、予選でのトップスタートは1回もなかったが、準優はインからトップスタート、優勝もインから0台スタートを決めて優勝した。児島クラシックでも予選のトップスタートは1回もなく、優勝戦のみ5コースからコンマ06のトップスタートで準優勝。今回も堅実にポイントを取って、優勝戦は確実にキメる!

まるがめとの相性 井口の丸亀GIデビューは03年の新鋭王座である。次に丸亀に来たのが08年のダービーと、その間に5年のブランクがあった。
その後は09年メモリアル、10年オーシャンC、13年メモリアル、14年オーシャンCと、丸亀で開催されたSGに全て出場しているものの、予選を通過したのはダービーのみ。実績を見る限り、丸亀との相性は今ひとつと言わざるをえない。

選出得点60点 [4位]

4030
森高 一真 A1 香川 39歳

まるがめの大魔神登場!
『瀬戸の大魔神』こと香川の強豪・岐真真人さんに憧れて選手になった。醸し出す雰囲気は似ているがレースは違い、枠なり進入からさばき勝負に持ち込む。4月当地周年では2、3着を並べて優勝戦も2着、3月蒲郡周年で優勝したときもコース取りで動いたのは1回のみだった。
最近ではモーターの仕上がりが遅く、強烈というレベルまでにはならない。福岡オールスターでは終盤に2勝も予選突破はなかった。

まるがめとの相性 丸亀ナイターは521回も走っている。成績は1着172回、2着128回、3着107回で勝率は7.43。6月住之江周年終了時点で通算勝率が6.83だから、丸亀では0.6も勝率が上がることになる。
評価したいのは22回優出して10回優勝、優勝確率は45.5%もあること。特に周年はナイターになってから3回優出して①②②着と抜群の成績を残しており、地元ファンの信頼の高さも納得できる。

選出得点53点 [5位]

4477
篠崎 仁志 A1 福岡 29歳

今回も高配当に期待!
兄・元志とともに昨年のグランプリに出場した。今年は飛躍の年になるかと期待されたが、やや不満の残る内容のレースが続いている。3月児島クラシックで予選落ち、5月地元のオールスターは中盤に2勝をマークして準優出したものの優出はならず。GIでも8回出場したうち準優出が3回で優出はない。5月戸田一般戦で優勝しているが、手にしたモーターはかの有名な44号機だった。パワー面に課題を残す近況だ。

まるがめとの相性 丸亀では高配当の使者という印象が強い。年1回ペースで走るくらいなので、成績は引いたモーター次第になってしまう。
SG出走は14年のオーシャンCのみで、そのときは5日目前半に6コースから2着で19,870円、後半には3コースから3着に食い込んで49,990円の高配当を提供した。最近の5コース成績は③⑤④④②②⑥着と1着がない。今回も高配当に貢献するか。

選出得点51点 [6位]

3779
原田 幸哉 A1 長崎 41歳

調子に乗ったら強い!
4月に愛知支部から長崎支部に移籍し、移籍後初のレースが大村DCだった。優勝戦は3艇のフライングが出るも、4コースから冷静な立ち回りで1月下旬周年に続く今年2回目のGI優勝を飾った。その下関周年では予選得点率1位で準優1号艇、優勝戦も1号艇という王道パターンで優勝している。
今年に入ってから優出8回、うち優勝戦1号艇が6回もある。調子に乗ったときの原田は強い。

まるがめとの相性 12年以降、丸亀を走ったのは12年の60周年と今年4月一般戦の2回だけ。それまではSGで走る機会も多かったが、目立った成績は残していない。
一般戦なら中枠でもスリット一気に捲って勝つ場面もあるが、実力が拮抗するSGやGIでは内寄りを確保しないと上位着が獲れない。特に6号艇では苦戦気味で、コース取りで動かないと舟券絡みは厳しいと思われる。

「超」舟券術 松長 彰の 極私的 2017年SG第4弾

22nd オーシャンカップ OCEAN CUP 総展望

今年1月から鳴門グラチャン前までSG・GIレースは21あったが、その優勝者は19人。2つ勝っている原田幸哉(長崎)と桐生順平(埼玉)を除く17人が1つずつ勝っている。この原田と桐生は

クラシック覇者 オールスター覇者 桐生、石野に続くのは茅原か、はたまた峰か。居並ぶ強豪を迎え撃つ重成、森高に追い風!

まだしも、残り17人の“今年のSG・GI覇者”は「好調」と言って良いのかどうか。ここまで毎回のように優勝者が“今年初”というなら、今回もまだ勝っていない選手のなかから優勝者が出る可能性のほうが高いような気がする。
もちろん「好調」な選手は存在する。3月の児

島クラシックと5月の福岡オールスターの2つのSGで連続優出した選手がいる。前出の桐生と、石野貴之(大阪)、茅原悠紀(岡山)の3人だ。しかもこの3人はただ「好調」なだけでなく、何より選手として毎日がピークみたいな底知れぬ“強さ”を最も感じさせる。グラチャンで茅原が優勝



していないければ、ここかなというムードはある。
峰電太(佐賀)のSG初制覇は、今や全てのボートレースファンの願いかもしれない。プレッシャーとかは言っても仕方ないこと。ましてや平常心で臨むなんて無理な話。ギリギリの緊張感の中で最上級のワザを見せつけてほしい。

しかし、丸亀は地元選手が圧倒的に強い水面。重成一人(香川)と森高一真(香川)のどちらかがサラッと優勝しても(おそらく当人ほどは)誰も驚かないだろう。丸亀で2度のSG優勝がある池田浩二(愛知)や、ナイターといえば山崎智也(群馬)、毒島誠(群馬)も無視できない。毒島も

丸亀SG覇者だ。
あとは、前哨戦ともいえる4月の丸亀周年で堂々のGI初優勝を飾った中田電太(埼玉)のレースに注目だが、その優勝戦に駒を進めた松井繁(大阪)と田中信一郎(大阪)が、福岡オールスターでも揃って優出している。この賞金王V3コンビの賞金十分なりラックス感は何ともいえず不気味だ。ちなみに、そのコンビをはじめ、ここに挙げた選手の大半は6月半ばの時点でまだ“今年のSG・GI覇者”ではない。

|出|場|52|選|手|プロフィール

SG第22回オーシャンカップ選出基準

- ①優先出場者 ○前年度優勝者 ○2016年グランプリ優出者
- ②SG第27回グランドチャンピオン(鳴門)優勝者
- ③過去1年間(2016年5月1日~2017年4月30日)のG I・G II競走の優勝戦に出場した者のうち得点合計が上位の者。(出場回数160回以上)

選手データの見方

登録番号 選出理由 出場回数

選手名

級別・支部・年齢(前検日現在)

最近6ヵ月(2016年12月1日~2017年5月31日)の全国勝率 最近3年(2014年6月1日~2017年6月3日)のまるがめ勝率

●級別は2017年後期[7月~12月]適用級別。 ●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。

グランプリ優出者 6年連続11回目

3960 きくち こうへい

菊地 孝平

A1・静岡・38歳

春先に安定感を示した年は1年を通じて活躍する傾向だ。ダイナミックに攻め込む。

全国 7.58 まるがめ 7.96

グランプリ優出者 2年連続3回目

4444 きりゅう じゅんぺい

桐生 順平

A1・埼玉・30歳

昨年はG Iで10優出3優勝の記念戦線MVPだ。今年はSG戦線で最高の結果を出す。

全国 7.87 まるがめ 6.16

グランプリ優出者 5年連続21回目

3415 まつい しげる

松井 繁

A1・大阪・47歳

福岡オールスター優出など徐々にペースを上げてきている。勝負の夏、強さを発揮する。

全国 7.34 まるがめ 8.45

選出得点 35点 9年連続9回目

4055 よした としひこ

吉田 俊彦

A1・兵庫・39歳

足負け解消が最優先課題になる場面が多いが、多彩な技を使い分けて上位へ食らいつく。

全国 7.12 まるがめ 6.76

選出得点 34点 2年ぶり2回目

4547 なかだ りゅうた

中田 竜太

A1・埼玉・23歳

4月当地周年でのG I初優勝は全2連対のオマケ付き。埼玉期待の新星がさらに躍進へ。

全国 7.92 まるがめ 8.63

選出得点 33点 3年連続7回目

3946 あかいし よしお

赤岩 善生

A1・愛知・41歳

使用したモーターがその後も活躍するエース機メーカー。仕上がりが早ければ優勝争いへ。

全国 7.57 まるがめ 7.94

グランプリ優出者 9年連続14回目

3719 つじ えいぞう

辻 栄蔵

A1・広島・42歳

12年徳山周年優勝から5年、その間の特別戦優出回数は25回。豊富な決め手で優勝を狙う。

全国 7.55 まるがめ 6.53

選出得点 62点 8年連続10回目

4024 いぐち よしのり

井口 佳典

A1・三重・39歳

気迫と集中力は誰にも負けない。グランプリを目指してSG5冠の底力を発揮する。

全国 7.54 まるがめ 7.84

選出得点 60点 2年ぶり8回目

4030 もりたか かずま

森高 一真

A1・香川・39歳

15年の三国大会で8戦7勝、準完全Vの石野に唯一士をつけた穴男。地元なら本命に。

全国 6.99 まるがめ 7.68

選出得点 32点 4年連続11回目

3908 しげなり かずひと

重成 一人

A1・香川・38歳

水面を縦横無尽に駆ける「コーナーの魔術師」は減量にも取り組んで気迫の走り。

全国 6.78 まるがめ 7.47

選出得点 32点 2年連続7回目

4019 かさはら りょう

笠原 亮

A1・静岡・37歳

意外性のある走りが持ち味。大舞台での活躍が減っているのは爆発エネルギー蓄積中か。

全国 7.40 まるがめ 7.55

選出得点 31点 6年連続17回目

3622 やまざき ともや

山崎 智也

A1・群馬・43歳

今年は大舞台で勝ち切れずトンネルに入っている様子。ここで優勝して不振から脱出だ。

全国 7.30 まるがめ 6.83

選出得点 53点 2年連続3回目

4477 しのざき ひとし

篠崎 仁志

A1・福岡・29歳

オールスター準優の兄弟対決は兄・元志に軍配が上がったが、安定度なら負けていない。

全国 7.24 まるがめ 6.58

選出得点 51点 3年連続12回目

3779 はらた ゆきや

原田 幸哉

A1・長崎・41歳

今年のG Iは優勝が予選敗退が極端な成績。スイッチが入ると速攻力をフルに1着量産。

全国 7.95 まるがめ 7.71

選出得点 51点 2年連続6回目

4320 みね りゅうた

峰 竜太

A1・佐賀・32歳

今年のG Iで6優出といま一番安定度が高い。今回こそSG無冠返上へ力強く突き進む。

全国 8.11 まるがめ 8.05

選出得点 30点 5年連続19回目

3590 はまのや けんご

濱野谷 憲吾

A1・東京・43歳

19回目の出場は長きに渡り記念戦線で活躍し続けた証明だ。豪腕ハンドルを見せつける。

全国 6.90 まるがめ 6.64

選出得点 29点 10年連続10回目

4013 なかしま こうへい

中島 孝平

A1・福井・37歳

近況は予選敗退が多くて流れは悪いが、コース不問の柔軟戦で舟券への貢献度は高い。

全国 7.30 まるがめ 6.47

選出得点 27点 2年連続9回目

4042 まるおか まさのり

丸岡 正典

A1・大阪・37歳

前回の鳴門大会は優勝戦1枠で敗れた。SG初優勝を飾った丸亀でリベンジを果たすか。

全国 6.65 まるがめ 6.61

選出得点 48点 13年連続14回目

3941 いけだ こうじ

池田 浩二

A1・愛知・39歳

手にしたモーター実績以上の好勝負を演じる唯一無二の存在。当地SG2冠の実績が光る。

全国 7.70 まるがめ 8.06

選出得点 47点 5年連続6回目

4344 につた ゆうし

新田 雄史

A1・三重・32歳

SG制覇から4年が経ち土台もしっかり固まってきた印象。チャンスは必ずモノにする。

全国 7.06 まるがめ 7.60

選出得点 45点 2年連続5回目

4296 おかざき やすひろ

岡崎 恭裕

A1・福岡・30歳

3月の江戸川DCは4カド捲りでG I初優勝。食欲に攻める姿勢はSGでも変わらない。

全国 7.55 まるがめ 7.09

選出得点 25点 5年ぶり3回目

4061 はぎはら ひでと

萩原 秀人

A1・福井・38歳

G Iタイトルホルダーとなったが一走入魂の構えは変わらず。1着を狙い全速攻撃だ。

全国 7.15 まるがめ 8.00

選出得点 25点 3年ぶり2回目

4311 おかむら まさし

岡村 仁

A1・大阪・33歳

全速アタック主体の攻撃的なスタイル。3年ぶりSG参戦で派手な花火を打ち上げるか。

全国 6.45 まるがめ 6.79

選出得点 24点 初出場

4544 まつだ たいしろう

松田大志郎

A1・福岡・29歳

昨年のヤングチャンプはFで足踏みしがちだが、強豪相手に波乱を起こす大物感がある。

全国 6.55 まるがめ 6.23

選出得点 41点 2年連続12回目

3959 つばい やすはる

坪井 康晴

A1・静岡・39歳

三国周年の優勝で来年の地元クラシック出場権は獲得した。上昇気流に乗って再躍進だ。

全国 7.64 まるがめ 6.69

選出得点 41点 2年ぶり10回目

3780 うおたに ともゆき

魚谷 智之

A1・兵庫・41歳

鋭角ターンの切れ味に復活ムードが高まる。当地一般戦で連続優勝中と水面実績も良好。

全国 7.55 まるがめ 8.31

選出得点 41点 2年連続11回目

3897 しらい えいじ

白井 英治

A1・山口・40歳

SGでは不発が続いているがG I戦線では優出ラッシュ。2つ目のタイトル獲得へ。

全国 8.22 まるがめ 7.91

選出得点 24点 初出場

4502 えんどう えみ

遠藤 エミ

A1・滋賀・29歳

昨年のレディースCCで待望の特別戦制覇。女子トップ級の実力者がSG定着を目指す。

全国 7.27 まるがめ 7.19

選出得点 23点 2年ぶり7回目

3744 とくます ひでき

徳増 秀樹

A1・静岡・42歳

3年前の当地オーシャンCで優出した。スリット先行して冷静に展開をとらえて1着獲り。

全国 7.12 まるがめ 7.84

選出得点 23点 4年連続6回目

4337 ひらもと まさゆき

平本 真之

A1・愛知・33歳

好不調を繰り返しながらも一歩ずつ着実に前進してきた。2年連続の大仕事に期待したい。

全国 7.03 まるがめ 7.58

鼓動が加速する夏。スピードも加速する夜。

選出得点 23点 2年ぶり15回目
2992 いまむら ゆたか
今村 豊
 A1・山口・56歳
 3度目の名人に輝き、全24場制覇も達成した。次は「最年長SG優勝」の伝説に挑戦。
 全国 7.61 まるがめ 3.85

選出得点 22点 初出場
4399 まつもと あきえ
松本 晶恵
 A1・群馬・30歳
 昨年の賞金女王はコツコツ積み重ねる努力家。大舞台にも慣れ、一発波乱を巻き起こす。
 全国 6.48 まるがめ 7.33

選出得点 21点 2年連続4回目
3573 まえもと やすかす
前本 泰和
 A1・広島・45歳
 当地連続優勝中の「一般戦の鬼」は、特別戦になっても快速勝負に持ち込んで上位争い。
 全国 8.02 まるがめ 8.57

選出得点 20点 初出場
4604 いわせ ゆうすけ
岩瀬 裕亮
 A1・愛知・29歳
 デビュー時から期待された大器ももう29歳。2度目のSG挑戦で地力上昇をアピールだ。
 全国 6.99 まるがめ 6.88

選出得点 20点 初出場
4256 わたなべ こうじ
渡辺 浩司
 A1・福岡・33歳
 昨年の最多勝利選手は今年も九州地区選で優出、オールスター出場と地力アップを証明。
 全国 6.66 まるがめ 6.67

選出得点 20点 3年ぶり12回目
3422 はっとり ゆきお
服部 幸男
 A1・静岡・46歳
 調子に波があり、近況はややリズム下降気味。伸びが仕上がれば豪快な捲りて1着獲り。
 全国 6.97 まるがめ 7.14

選出得点 20点 2年ぶり19回目
3388 いまがき こうたろう
今垣光太郎
 A1・福井・47歳
 02年の蒲郡メモリアルで初のナイターSG覇者に輝いた、ナイター巧者の代表格だ。
 全国 7.17 まるがめ 9.14

選出得点 20点 初出場
4556 たけい なみ
竹井 奈美
 A1・福岡・27歳
 昨年の平和島クイーンズCで準優勝と大活躍、女子レーサーを引っ張る存在に成長した。
 全国 6.84 まるがめ 6.45

選出得点 20点 初出場
4530 おの せいな
小野 生奈
 A1・福岡・28歳
 攻撃型女子が走りの幅を広げた。オールスターでは逃げと差して予選3連勝して準優出。
 全国 6.21 まるがめ 6.65

選出得点 19点 初出場
4188 ひさだ としゆき
久田 敏之
 A1・群馬・36歳
 地元桐生の正月戦とGW戦で優勝した。昨年SG初出場の遅咲きレーサーだが実力は確だ。
 全国 7.03 まるがめ 5.68

選出得点 19点 2年連続12回目
3942 てらだ しょう
寺田 祥
 A1・山口・38歳
 差しを多用する堅実派だが、勝負所では3カド戦に出るなど攻撃型にスタイルチェンジ。
 全国 7.88 まるがめ 7.18

選出得点 19点 4年連続7回目
4205 やまぐち つよし
山口 剛
 A1・広島・34歳
 当地はF2を背負いながらも新鋭王座で優勝し、その後SGレーサーとなった出世水門だ。
 全国 7.31 まるがめ 6.96

選出得点 19点 5年連続16回目
3556 たなか しんいちろう
田中信一郎
 A1・大阪・44歳
 4月当地周年で優出するなど復活ムード。昨年の鳴門大会での準優Fはここで挽回する。
 全国 7.73 まるがめ 8.00

選出得点 19点 2年ぶり11回目
3499 いちかわ てつや
市川 哲也
 A1・広島・48歳
 マスターズ初参戦の今年は大村GII、江戸川DCで優出するなど気迫みなぎる走り。
 全国 6.76 まるがめ 5.13

選出得点 18点 7年ぶり5回目
3562 やました かずひこ
山下 和彦
 A1・広島・48歳
 昨年の江戸川GIIを制した。水面状況やコース、相手に関係なくファイブブレーが飛び出す。
 全国 6.64 まるがめ 3.85

選出得点 18点 12年ぶり5回目
3257 たどう みのる
田頭 実
 B1・福岡・50歳
 当地は周年優勝に準完全優勝歴もある。今年は九州チャンプに輝いて攻撃力を見せつけた。
 全国 6.89 まるがめ 8.50

選出得点 17点 4年連続8回目
4075 なかの じろう
中野 次郎
 A1・東京・36歳
 期始めの平和島でFをしてしまったが、シャープなハンドルさばきで上位進出を狙う。
 全国 6.94 まるがめ 6.00

27th GRAND CHAMPIONSHIP (鳴門)
優勝者

シリーズ6日間 必ず役に立つ! | 出場|52|選手| **パワーチェック** [選手登録番号順] □はそれぞれの項目のベスト10

(全国6ヵ月: 2016年12月1日~2017年5月31日の全国成績 / G I・G II 1年: 2016年6月1日~2017年5月31日のG I・G II 成績 / まるがめ3年: 2014年6月1日~2017年6月3日のまるがめ成績)
 1着率: 1着回数÷出走回数×100(%) / 2連率: (1着+2着回数)÷出走回数×100(%) / 3連率: (1着+2着+3着回数)÷出走回数×100(%) / 平均ST: 平均スタートタイミング

登録番号	選手名	支部	全国6ヵ月					(1着時の決まり手回数)					G I・G II 1年					まるがめ3年							
			1着率	2連率	3連率	平均ST	逃げ	捲り	差し	差し	抜き	1着率	2連率	3連率	平均ST	逃げ	捲り	差し	差し	抜き	1着率	2連率	3連率	平均ST	
2992	今村 豊	山口	26.5%	59.8%	76.1%	0.15	20	3	1	4	3	24.1%	48.2%	68.7%	0.14	10	4	1	3	2	3年間出走なし				
3257	田頭 実	福岡	29.8%	47.6%	69.0%	0.14	8	8	5	3	1	35.0%	55.0%	75.0%	0.13	3	4	0	0	0	60.0%	85.0%	85.0%	0.14	
3388	今垣光太郎	福井	30.9%	52.2%	61.8%	0.15	21	8	4	6	3	27.0%	44.9%	55.1%	0.15	12	4	2	4	2	42.9%	57.1%	71.4%	0.14	
3415	松井 繁	大阪	28.6%	43.6%	63.9%	0.15	23	2	4	7	2	23.8%	41.3%	61.9%	0.15	18	4	2	6	0	29.0%	54.8%	77.4%	0.14	
3422	服部 幸男	静岡	27.7%	44.6%	63.1%	0.15	17	13	3	3	0	20.7%	43.9%	62.2%	0.14	10	4	1	2	0	32.1%	53.6%	71.4%	0.16	
3499	市川 哲也	広島	31.9%	52.1%	62.2%	0.17	26	5	4	2	1	26.8%	47.9%	60.6%	0.15	13	3	2	1	0	8.7%	26.1%	47.8%	0.16	
3556	田中信一郎	大阪	39.0%	62.3%	74.2%	0.17	36	13	4	5	4	22.9%	45.7%	64.3%	0.16	12	1	2	1	0	35.3%	52.9%	70.6%	0.13	
3562	山下 和彦	広島	28.3%	47.5%	61.7%	0.17	13	5	5	9	2	18.1%	27.8%	43.3%	0.17	5	0	3	1	4	3年間出走なし				
3573	前本 泰和	広島	41.0%	64.7%	80.1%	0.18	33	14	6	8	3	26.7%	46.7%	66.7%	0.18	7	5	2	1	1	53.6%	75.0%	85.7%	0.18	
3590	濱野谷憲吾	東京	30.0%	45.7%	58.6%	0.12	28	7	4	2	1	21.8%	34.7%	52.9%	0.13	27	5	2	2	1	26.7%	44.4%	60.0%	0.14	
3622	山崎 智也	群馬	32.0%	47.7%	62.5%	0.19	26	10	1	2	2	22.1%	36.6%	53.8%	0.17	20	7	2	0	3	16.7%	38.9%	44.4%	0.18	
3716	石渡 鉄兵	東京	30.7%	55.5%	70.1%	0.13	22	4	8	5	3	17.8%	31.7%	50.5%	0.13	8	2	6	1	1	24.4%	42.2%	60.0%	0.12	
3719	辻 栄蔵	広島	27.0%	50.0%	73.8%	0.17	18	4	3	7	2	17.2%	38.5%	72.1%	0.16	13	1	0	6	1	5.9%	29.4%	64.7%	0.17	
3744	徳増 秀樹	静岡	30.1%	52.4%	68.5%	0.13	18	7	4	10	3	25.4%	44.1%	56.8%	0.13	15	7	3	3	2	20.0%	52.0%	68.0%	0.11	
3779	原田 幸哉	長崎	50.0%	64.3%	73.4%	0.13	37	15	11	9	4	26.8%	43.8%	56.3%	0.12	12	6	8	3	0	42.9%	71.4%	85.7%	0.16	
3780	魚谷 智之	兵庫	29.6%	48.1%	71.1%	0.15	22	4	7	2	5	22.5%	39.2%	66.7%	0.16	15	1	4	3	4	53.8%	65.4%	76.9%	0.13	
3897	白井 英治	山口	39.4%	64.8%	77.5%	0.16	26	6	7	12	5	34.3%	54.9%	67.6%	0.14	17	2	7	8	1	28.1%	50.0%	65.6%	0.12	
3908	重成 一人	香川	21.7%	45.4%	60.5%	0.15	17	5	7	3	1	21.2%	38.4%	55.0%	0.15	18	2	6	4	2	34.3%	59.3%	75.0%	0.14	
3941	池田 浩二	愛知	33.3%	51.8%	70.2%	0.15	19	2	10	5	2	24.8%	49.6%	70.5%	0.13	16	2	4	5	5	12.5%	56.3%	68.8%	0.12	
3942	寺田 祥	山口	33.8%	66.9%	79.5%	0.16	24	7	14	3	3	20.9%	43.0%	62.8%	0.16	9	1	4	2	2	33.3%	51.3%	76.9%	0.16	
3946	赤岩 善生	愛知	33.5%	54.3%	72.8%	0.13	36	5	8	7	2	19.8%	41.2%	65.6%	0.12	20	3	2	0	1	38.9%	61.1%	83.3%	0.13	
3959	坪井 康晴	静岡	30.0%	50.0%	70.0%	0.15	20	4	5	4	3	24.5%	42.9%	61.3%	0.14	22	3	5	3	7	19.2%	26.9%	50.0%	0.14	
3960	菊地 孝平	静岡	34.3%	51.1%	67.2%	0.12	28	7	7	5	0	31.1%	50.7%	64.9%	0.11	28	8	5	5	0	33.3%	63.0%	74.1%	0.11	
4013	中島 孝平	福井	29.5%	51.3%	68.6%	0.16	22	2	7	10	4	20.5%	34.2%	53.0%	0.16	13	3	0	3	4	5.9%	35.3%	52.9%	0.12	
4019	笠原 亮	静岡	36.9%	54.4%	66.9%	0.15	28	14	6	5	6	24.4%	37.4%	53.7%	0.15	17	5	6	0	2	37.9%	55.2%	79.3%	0.15	
4024	井口 佳典	三重	30.5%	54.2%	64.1%	0.14	20	8	7	3	2	27.5%	49.6%	58.0%	0.14	20	3	6	3	4	42.1%	47.4%	79.0%	0.12	
4030	森高 一真	香川	25.0%	45.7%	67.1%	0.15	15	3	6	7	4	19.0%	35.9%	56.3%	0.14	12	4	5	3	2	35.8%	62.0%	81.0%	0.14	
4042	丸岡 正典	大阪	24.8%	45.5%	61.4%	0.16	17	7	6	4	0	17.9%	35.0%	50.4%	0.17	14	2	2	2	1	28.6%	46.4%	53.6%	0.17	
4055	吉田 俊彦	兵庫	31.8%	56.5%	69.5%	0.14	28	7	6	6	2	16.8%	40.7%	54.9%	0.13	12	1	2	4	0	33.3%	45.5%	54.6%	0.15	
4061	萩原 秀人	福井	31.7%	52.5%	66.9%	0.15	18	5	11	8	2	24.3%	36.4%	51.4%	0.14	11	4	5	5	1	55.6%	77.8%	77.8%	0.13	
4075	中野 次郎	東京	27.2%	49.4%	67.1%	0.16	23	6	3	6	5	17.9%	35.0%	56.9%	0.15	15	2	2	3	0	11.8%	17.7%	41.2%	0.16	
4168	石野 真之	大阪	28.6%	46.9%	64.3%	0.17	15	4	6	2	1	20.0%	32.5%	52.5%	0.17	4	1	2	1	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.30	
4188	久田 敏之	群馬	29.9%	47.6%	65.3%	0.15	27	8	3	5	1	17.8%	37.0%	51.9%	0.15	15	3	0	4	1	10.5%	26.3%	47.4%	0.13	
4205	山口 剛	広島	32.1%	50.0%	71.4%	0.15	17	7	3	6	2	20.0%	38.8%	61.2%	0.15	9	1	1	5	1	28.0%	40.0%	64.0%	0.15	
4238	青島 誠	群馬	30.4%	55.6%	69.6%	0.16	24	5	4	5	3	23.7%	47.5%	63.6%	0.16	21	2	2	2	1	41.2%	64.7%	82.4%	0.15	
4256	渡辺 浩司	福岡	27.8%	39.8%	57.9%	0.14	18	6	3	8	2	20.4%	36.9%	54.4%	0.14	12	2	1	3	3	16.7%	61.1%	72.2%	0.15	
4296	岡崎 恭裕	福岡	35.3%	54.6%	71.4%	0.13	20	6	7	6	3	25.7%	48.5%	65.3%	0.13	10	7	3	4	2	29.8%	51.1%	70.2%	0.15	
4311	岡村 仁	大阪	29.8%	49.1%	61.4%	0.15	15	6	2	7	3	15.4%	38.5%	53.8%	0.13	4	1	2	3	1	27.6%	48.3%	65.5%	0.13	
4320	峰 竜太	佐賀	35.8%	60.8%	82.4%	0.16	28	8	2	9	5	24.4%	52.4%	80.5%	0.16	12	2	1	3	2	36.8%	47.4%	79.0%	0.11	
4337	平本 真之	愛知	25.0%	42.0%	67.0%	0.13	9	4	5	3	1	18.2%	41.4%	62.6%	0.13	10	0	7	0	1	25.0%	58.3%	58.3%	0.11	
4344	新田 雄史	三重	19.7%	45.3%	65.0%	0.16	16	0	3	2	2	27.5%	49.2%	62.5%	0.15	20	0	4	7	2	24.0%	48.0%	64.0%	0.14	
4399	松本 晶恵	群馬	26.4%	41.1%	60.5%	0.15	18	0	4	8	4	26.1%	37.0%	67.4%	0.15	7	0	0	3	2	35.0%	57.5%	77.5%	0.14	
4418	茅原 悠紀	岡山	31.7%	54.2%	69.2%	0.14	18	5	3	8	3	24.4%	44.9%	57.7%	0.13	11	1	0	5	2	11.1%	27.8%	33.3%	0.14	
4444	桐生 順平	埼玉	34.7%	57.3%	75.0%	0.14	23	11	3	3	3	28.0%	55.3%	72.7%	0.14	23	7	2	1	4	15.8%	36.8%	57.9%	0.18	
4477	篠崎 仁志	福岡	28.0%	48.5%	62.9%	0.15	22	2	4	5	3	23.4%	47.4%	61.3%	0.14	20	1	6	2	3	11.5%	34.6%	53.9%	0.12	
4502	遠藤 工三	滋賀	33.3%	59																					

まるがめ コース&モーター

金田 拓朗 ●「スポーツニッポン」

今年の丸亀はインが強い！

過去2回のオーシャンC（2010年・14年）開催時は、まだ梅雨が明けていなかった。最近3年間をみても『海の日』の頃に夏が来る。梅雨の後半は晴れか雨かで、気温や湿度は大きく異なるが、いずれにしても風は弱い。雨ならほぼ無風の静水面だ。

今年は、例年以上に春先から1コースが強くなった。毎節のように「逃げ」の決まり手が半分を超え、温水パイプが外れたシリーズの最終日などは全12レースとも1号艇の逃げ切り勝利だった。全レースイン逃げ決着は、ナイターになってから初めてのこと。一般戦でさえこの状況なのだから、SGでは言わずもな…か。

昼は我慢してナイター用に調整

ナイターとはいえ、7月は第8レースまでは明るい。暗くなる第9レース頃から急に気温が下がって、第12レースはデイトタイムより

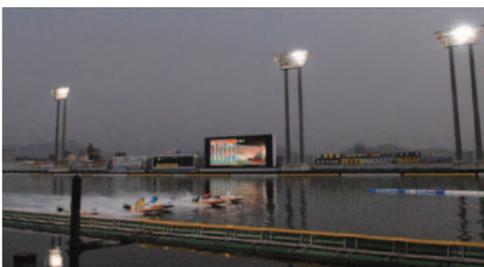
天候に干満、昼から夜へと変わり続ける水面コンディション。モーターは「18」「48」「45」「55」「21」を覚えて！

5度近く低いこともある。また、この時期は昼は向かい風、夜は追い風に変化することが多い。デイトタイムとナイター時間帯（第9レース以降）の2回走りの選手は、スタート前の修正とプロペラ調整の両方が必要になる。

過去の傾向では、主力は準優勝戦や優勝戦が行われるナイターの時間帯に調整が合うようにして、昼は重たさをガマンして乗る場合が多い。こういうレースが最も波乱になりやすい。

干潮&満潮時刻を境に潮が真逆に

今大会は4日目までが中潮、5日目以降は小潮で潮位差は小さめだ。それでもホーム追い潮に変化する前の干潮時刻、その後向かい潮になる満潮時刻を境に、潮の流れが真逆に変わる。そのため、選手はスタートに神経を使うことになる。1コースが弱いのはモーターの回転が上がらない初日・2日目と、気温が高い日のデイトタイム。同様の理由で、2コース差しも決まりにくい。シリーズ終盤やナ

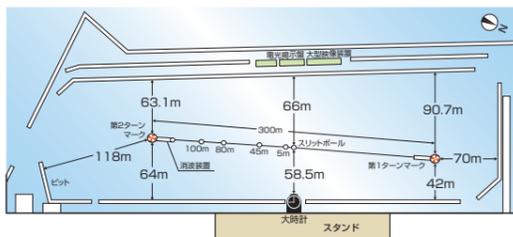


イター時間帯は逃げが多くなる。1コースが負けても2、3コースが勝ち、ダッシュ勢の出番は少ない。

地元記者が全員一致？ 上位5機

現モーターは昨年11月から使用している。エース機については地元記者の間でも見立てが異なるが、上位5基を挙げると全員が一致しそうなほど突出している。

逆に、誰が乗っても苦戦する低調機は両手に余るほどある。その多くは今回出てこないが、運悪く引いてしまった選手は頭に入れておきたい。なおボートは新艇に更新される。



開催日	潮	満潮	干潮	開催日	潮	満潮	干潮
7月12日	中潮	12:27	18:53	7月15日	小潮	14:56	21:08
13日	中潮	13:10	19:32	16日	小潮	16:05	22:10
14日	中潮	13:59	20:17	17日	小潮	17:27	11:07

BOAT RACE まるがめ the DATA

知っておくと役に立つ！

得点表

レース種別	着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着	選手責任外	失格
予選・一般戦・準優勝戦		10	8	6	4	2	1	0	0
ドリーム戦		12	10	9	7	6	5	0	0

減点表

待機行動実施細則違反	失速 (2回目以降)	不良航法	選手責任欠場 (F・Lを除く)	選手責任失格
-7	-7	-7	-5	-5

準優勝戦組み合わせ (順位は予選得点率順位)

枠番	1枠	2枠	3枠	4枠	5枠	6枠
A組	3位	4位	9位	10位	13位	16位
B組	2位	5位	8位	5	5	5
C組	1位	6位	7位	12位	15位	18位

選手賞金 (単位：千円)

種別	着順	1着	2着	3着	4着	5着	6着
優勝戦		27,000	8,600	6,000	4,800	4,600	4,300
特別選抜A戦		2,000	1,350	1,100	900	800	650
特別選抜B戦		1,200	800	600	460	400	350
選抜戦		450	340	250	200	170	150
準優勝戦		450	340	250	200	170	150
ドリーム戦		450	340	250	200	170	150
予選・一般戦		170	130	90	75	65	60

●優勝戦1着賞金には、日本財団会長賞の副賞金5,000,000円を含む。

最近6ヵ月 進入コース別成績

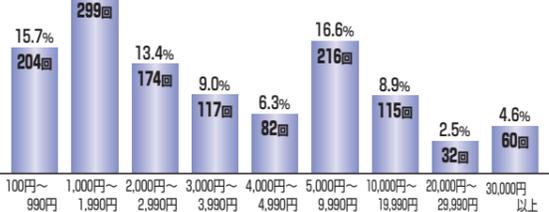
(2016年12月1日～2017年6月3日/1,299レース)

進入コース	勝率	1着率	2着率	3着率	平均ST	逃げ	捲り	崩れ	差し	抜き	悪れ
1コース	7.73	51.8%	18.2%	8.5%	0.16	629回	0回	0回	35回	3回	0回
2コース	5.60	15.5%	23.2%	17.9%	0.17	0回	58回	0回	121回	16回	5回
3コース	5.24	12.1%	20.2%	20.2%	0.17	0回	69回	54回	20回	13回	0回
4コース	5.16	11.7%	18.8%	20.2%	0.16	0回	61回	37回	35回	16回	2回
5コース	4.37	7.3%	13.1%	17.8%	0.16	0回	21回	52回	12回	7回	3回
6コース	3.41	2.3%	7.1%	15.9%	0.18	0回	3回	15回	7回	5回	0回

平均払戻金7,363円

3連単 最近6ヵ月 払戻金分布

(2016年12月1日～2017年6月3日/1,299レース)



スポニチ・金田記者

PUSH! 活躍期待のモーターベスト6

18号機 伸び強力なエース機！
2連率**52.3%** 出足◎ 伸び◎

初下ろし以来、転覆などの事故がなく、部品交換もないエース機。5月に村田修次が点検整備をして、さらにパンチ力が増した。その村田は「今のプロペラ制度になって一番の足」と絶賛、その次の節にデビュー初優出を決めた野中一平も「選手になって一番良い足」と話した。とくに強力なのは伸び。出足型を好む選手がカド捲りを決められる威力がある。最初は伸び一本でも、準備を迎える頃には回転が上がってレース足も整う逸品だ。

48号機 18号機と並ぶパワー！
2連率**53.1%** 出足◎ 伸び◎

最初の約2ヵ月は中堅上位。1月戦でプロペラ交換があり、その節に中越博紀が強力な伸びに仕立てて優勝。その後も伸びを中心に、つねにトップ級の動きを見せる。18号機と比べると使用者にA級や地元選手が多い印象。中越、山川美由紀、近江翔吾と地元A級で優勝3回。準優勝も2回あり戦歴では他を圧倒する。最近では転覆とスタート事故、あと部品交換がない。18号機とどちらが真のエース機か、地元記者、選手間で意見が分かれるほど実力は伯仲。

45号機 勢い取り戻し上昇中！
2連率**42.2%** 出足◎ 伸び◎

12月戦で大山大我がデビュー初勝利&初準優。そのほかにも馬場剛や松尾昂明、中田元泰ら100期以降の若手が何度も節イチに仕上げ、4月周年の時点ではエース機に推されていたほど。3月末から5月にかけて6節連続で予選落ちして2連率は10%近く下げたが、温水パイプが外れて再び勢いを取り戻しつつある。どちらかといえば伸び型。5月戦では勝率3点未満の若手がSG覇者を軽く競り落とし、評価を見直す動きもある。

55号機 実戦に強く大敗なし！
2連率**46.5%** 出足◎ 伸び◎

1着数よりも2、3着数の方が多い、6着数は全モーターの中でも最少タイ。SGやGI選手が喜ぶ、レース足が強力なモーターだ。筆者の見立てでは使用13選手のうち12選手の出足が◎、この中には武田信一など体重が60kg近い重量級選手もいる。伸びが目立たないせいか、前検ではあまり良いコメントが聞かれないのが特徴だが、1走目から枠を問わず必ず上位争いしてくる。ただ予選突破率が高い準優勝戦が多く、優出2回で優勝はなし。

21号機 アタマ勝負の攻撃型！
2連率**38.4%** 出足◎ 伸び◎

初下ろしから2節連続で上位級に仕上がって優出。冬場は乗り手に恵まれずに大きく評価を落としたが、4月の周年で優出した柳沢一が「全部の足が出ている」とトップ級宣言して再び評価されだした。5月戦でも金子拓矢が節イチの快速仕立てで優出している。やや乗り手を選ぶ感はあるが、丸亀巧者と言われる選手であれば上位級に仕上げてくる公算が大きい。スリット近辺の行き足が最大の武器だ。最近では2、3着が少ないので舟券はアタマ勝負で。

10号機 乗り手次第で出足型に！
2連率**43.5%** 出足◎ 伸び◎

上位5基は、地元記者なら誰が選んでも不動のラインナップ。最後の1つが悩みどころだ。3月以降優勝1回、準優勝2回の上昇機だが、明らかに乗り手に恵まれた感もある。4月末に優勝した山口剛など、仕上がったときは出足型になることが多い。その2節前に乗って準優勝した山口達也は「引退するまでこのエンジンで走りたい」とホレ込んだ。◎がつくシリーズも多いが、周年の岡崎恭裕のように、一度迷路にハマると△のまま終わることも…。丸亀巧者が引けば注意。

全モーター 2連率ランキング

(2016年11月・使用開始～2017年6月3日) ◎は上掲記事参照

順位	モーター番号	評価	2連率	勝率	1着	2着	優出	優勝	機力
1	48	S	53.1%	6.69	45	23	5	3	◎◎
2	18	S	52.3%	6.65	43	25	5	1	◎◎
3	6	A	46.8%	6.19	29	30	3	0	◎◎
4	55	S	46.5%	6.38	28	31	2	0	◎◎
5	10	S	43.5%	5.95	34	23	3	1	◎◎
6	29	B	43.0%	5.82	29	26	2	1	◎◎
7	32	A	42.7%	5.98	31	22	5	2	◎◎
8	45	S	42.2%	6.02	31	26	2	0	◎◎
9	19	B	41.9%	5.45	23	29	0	0	◎△
10	33	A	41.6%	5.90	30	22	4	0	◎◎
11	59	B	41.4%	5.78	25	28	4	0	◎◎
12	52	B	40.5%	5.52	27	24	4	0	◎◎
13	7	A	40.5%	5.80	23	30	4	1	◎◎
14	14	A	40.2%	5.77	27	26	3	1	◎◎
15	5	A	39.1%	5.74	29	23	3	1	◎◎
16	3	A	38.5%	5.45	32	18	3	2	◎◎
17	21	S	38.4%	5.74	32	16	4	0	◎◎
18	43	A	38.3%	5.53	27	22	3	0	◎◎
19	16	C	37.8%	5.43	19	29	2	0	◎△
20	2	A	37.0%	5.43	23	24	1	0	◎◎
21	37	A	36.3%	5.21	23	26	1	0	◎◎
22	31	B	36.1%	5.27	27	21	2	1	◎◎
23	49	B	35.9%	5.30	19	27	3	0	◎△
24	34	A	35.3%	5.47	23	24	3	0	◎◎

順位	モーター番号	評価	2連率	勝率	1着	2着	優出	優勝	機力
25	24	B	35.3%	5.26	23	24	2	0	◎◎
26	50	B	34.9%	5.26	24	21	1	0	◎◎
27	28	B	34.4%	5.24	24	21	0	0	◎◎
28	46	B	34.3%	5.12	19	27	4	0	◎◎
29	58	B	34.1%	5.28	23	21	2	0	◎◎
30	25	B	33.9%	5.21	24	19	1	0	◎△
31	22	B	33.6%	5.40	24	20	2	1	◎△
32	64	B	33.3%	5.11	18	24	2	0	◎△
33	44	B	33.1%	4.92	21	23	2	0	◎△
34	1	B	32.8%	5.09	22	22	0	0	◎◎
35	39	B	32.8%	5.09	20	24	2	1	◎◎
36	38	B	32.6%	4.99	17	26	2	0	◎◎
37	9	B	32.5%	5.15	18	22	3	0	◎△
38	15	A	31.7%	5.15	18	21	1	0	◎◎
39	26	B	31.3%	5.12	19	23	2	0	◎△
40	8	B	31.3%	5.19	20	21	1	0	◎△
41	66	B	30.9%	5.06	19	23	2	0	◎◎
42	57	C	30.7%	4.74	17	22	2	0	◎△
43	35	B	30.5%	4.95	24	15	1	0	◎◎
44	47	C	29.9%	4.90	16	22	0	0	◎△
45	65	D	29.9%	4.93	21	19	0	0	◎△
46	51	C	29.6%	4.84	23	17	3	0	◎△
47	11	B	29.6%	4.90	23	14	3	0	◎△

順位	モーター番号	評価	2連率	勝率	1着	2着	優出	優勝	機力
48	61	B	29.5%	5.06	15	23	2	0	◎◎
49	36	C	29.5%	4.95	16	22	2	0	◎△
50	30	D	28.7%	5.01	17	20	0	0	◎△
51	40	C	27.8%	4.59	15	20	1	0	◎△
52	54	C	27.7%	4.73	18	20	1	0	◎△
53	13	C	26.2%	4.71	15	18	2	1	◎△
54	56	C	26.2%	4.63	16	17	0	0	◎△
55	17	D	26.0%	4.53	16	17	1	0	◎△
56	63	D	25.9%	4.31	13	22	0	0	◎△
57	20	C	25.6%	4.40	12	21	1	0	◎△
58	4	C	23.2%	4.27	14	15	0	0	◎△
59	60	D	23.1%	4.35	15	15	0	0	◎△
60	23	D	22.4%	4.45	13	15	1	0	◎△
61	27	C	21.1%	4.58	11	16	2	0	◎△
62	62	C	18.3%	4.11	7	16	0	0	◎×
63	53	D	17.3%	3.86	10	12	0	0	◎×
64	12	D	14.6%	3.76	8	10	1	0	◎×

●まるがめはチルト3度まで使用できます。



狙うはもちろん「優勝」のみ。香川支部 Wエース 地元まるがめのSG制覇へ!



3908 重成 一人 「ノルマは準優ではなく、優出」

「丸亀ではピット離れに気を遣いますね。ピットの取り付け位置が高いので難しいです。夏になると回転調整が難しくなりますし、潮の高さでも調整が変わってきます。

パワーのあるレース場ではないから、回転調整がシビア。調整で気になっているのはターンの軌道です。「ギョッ」と返ってくる感じを意識しています。よその場に比べて方向性はわかっているつもりだし、こだわりの調整ができます。

オーシャンカップは、準優ではなく優勝戦に乗ることがノルマだと思っています。歳を取ってきて、減量しすぎると体が動かなくなってきました(苦笑)。52kgで入るぐらいがちょうど良い感じです。体重管理を含め、万全の準備をして行きます!」



しげなり かずひと
1978年(昭和53年)9月12日生まれ。香川支部・80期。1997年5月、丸亀でデビュー。2000年3月、若松・一般競走で初優勝。04年6月、福岡・周年記念でG I 初優勝。04年3月、福岡・クラシックでSG初出場、09年3月、多摩川・クラシックでSG初優勝。父は元レーサーの重成達郎、同期には白井英治、平田忠則、村越篤らがいる。

■全国成績(最近3節)	
17年 6月 住之江 G I・周年	2(4)4(6)2(4)6(2)4
17年 6月 若松 G I・周年	1(1)6(3)6(2)5(3)6
17年 5月 福岡 SG・オールスター	4(4)1(5)4(5)3(5)
■丸亀成績(最近2節)	
17年 4月 タイトル	2(3)3(1)3(1)2(1)1(1)
17年 4月 G I・周年	5(失)5(6)3(4)3(2)5



4030 森高 一真 「地元が有利なのは間違いない」

「レースコースはオーソドックスな感じだし、特別なことはないよ。ただ走り慣れていることはやっぱり有利。地元が有利ってことは間違いない。

いつも、まずはコーナーの足を求めるんやけど、丸亀でその足が仕上がらないことはない。例えば良いエンジンを引けずに直線で下がるような足でも、そこだけは仕上げられる。

丸亀でオーシャンカップを開催するって決まったら、出場権を取ることを意識した。出るだけではないから、もちろん優勝を目指すよ。焦って、いらんフライングをしたりしないようにせんとね。そういう、しょうもない失敗はしたくない。どうしても気合は入るけど、いつもと同じように行きたいね」



もりたか かずま
1978年(昭和53年)6月3日生まれ。香川支部・85期。1999年11月、鳴門でデビュー。2001年1月、津・一般競走で初優勝、01年6月、宮島・タイトル戦で初優勝。05年11月、宮島・周年記念でG I 初優勝。05年3月、多摩川・クラシックでSG初出場。13年11月、津・チャレンジCでSG初優勝。同期には井口佳典、田村隆信、湯川浩司らがいる。

■全国成績(最近3節)	
17年 6月 住之江 G I・周年	2(3)2(1)5(1)6(1)3
17年 6月 若松 G I・周年	6(3)6(4)(途中帰郷)
17年 5月 福岡 SG・オールスター	2(6)6(3)1(1)4(5)
■丸亀成績(最近2節)	
17年 4月 タイトル	1(1)1(3)2(1)3(2)3(1)1
17年 4月 G I・周年	3(2)3(2)2(3)2(1)

元・吉本芸人 万穴ハンター! 石井が狙いを定めるオーシャンカップの3連単

石井 誠司 ●「マンスリーBOAT RACE」編集長

オーシャンカップが開催される丸亀は、気温の変化に合わせたモーター調整と、干満に合わせた確かなスタート勘の修正が求められます。そんな不確定要素の多さは、選手や本命党には「恐怖」でも、我ら万穴党にとっては「歓喜」のシチュエーションとなります。さあ、七転び八起きの折れないハートで、万穴券をつかみに行きましょう!

コツコツ頑張った選手が出場できるSG

オーシャンカップの選出基準は「1年間のG I・G II優勝戦における着順点」です。今回の出場ボーダーは中野次郎の17点、G I 優勝戦Fのペナルティで記念戦線から離れていた石野貴之は4点しかありません。1年をとおしてG I・G IIで実績を残した選手だけが出場できる、一発勝負の通用しないSGなんです。一発勝負好きの「万穴ハンター」としては微妙ですが…。

実力者が揃えばスリットは横一線がセオリー。「1号艇=インから舟券を買えば当たるんじゃないの」と思う方も多いと思いますが、そんなことはありません。万穴券のポイントを押さえて、ガンガン攻めて行きましょう!

SGオーシャンカップ 選出得点表	
優勝戦着順点	1着 2着 3着 4着 5着 6着
着順点	10点 9点 6点 5点 4点 3点
優勝戦減点	F・L 妨害失格 欠場・失格 選手責任 外失格
減点	10点 7点 5点 0点
●当該競走の初日および最終日の出走表に掲載された者には1節につき出場点1点を与える。	

ポイント 昼間は「穴党のゴールデンタイム」だ! 最初の万穴券の攻めのポイントは、「気温の高いデイトタイム」です。どのナイター場でも言えることですが、太陽が出ているデイトタイムと、ナイタータイムでは、少なからず気温差があります。僕もナイターの取材で「昼と夜は気温が違うからね。気温が下がって回転が上がり、足が良かった」「気温が下がって回り過ぎ。足が落ちた」というコメントを何十回聞いたことか…。気温が上がると空気の密度は薄くなり、モーターのパワーは落ちます。レバーを握っても回転が上がらないので、インがスタートで立ち遅れる場面も目立ちます。

人気のインが弱くなる、つまり我ら万穴党の「ゴールデンタイム」です! 3、4コースの選手を積極的に狙って行きましょう!

今年初のナイターレースSG。万穴ハントはデイレース時間帯で!

ただ、丸亀の舟券はスジで決まらないんですね…。相手を絞らずに手広く買ってください。万穴券キャッチは網を広げることが大切です。

デイトタイムとナイタータイムの二回乗りにも注意してください。「前半は良かったのに後半は良くない」ということはザラにあります。逆のパターンもまた然り。

理由は簡単、気温が下がればモーターの回転が上がり、高いと上がらない、それだけのこと。でも一流選手でも簡単には対応できません。ナイターで好成績を残している選手は、二回乗りにも対応できている選手だと判断できます。

二回乗り選手の後半レースはモーター気配を見極めましょう。前半レースで大敗していたのに後半レースでは気配一変、万穴券を演出するレースがあるはずですよ。

SG第22回オーシャンカップ出場選手

最近2年 ナイターレース 3連率ベスト&ワースト10 (2015年6月1日~2017年5月31日/ナイターレース)

順位	選手名	支部	3連率	1着	2着	3着	出走	平均ST
①	田中信一郎	大阪	82.2%	93回	36回	19回	180回	0.15
②	田頭 実	福岡	80.4%	82回	30回	11回	153回	0.13
③	峰 竜太	佐賀	80.2%	30回	16回	19回	81回	0.15
④	中田 竜太	埼玉	79.5%	41回	32回	24回	122回	0.16
⑤	岡崎 恭裕	福岡	79.1%	60回	36回	33回	163回	0.13
⑥	赤岩 善生	愛知	78.9%	56回	38回	22回	147回	0.15
⑦	魚谷 智之	兵庫	78.8%	32回	10回	21回	80回	0.15
⑧	原田 幸哉	長崎	77.6%	65回	32回	28回	161回	0.12
⑨	石野 貴之	大阪	77.6%	48回	27回	22回	125回	0.15
⑩	久田 敏之	群馬	73.8%	57回	40回	24回	164回	0.16

順位	選手名	支部	3連率	1着	2着	3着	出走	平均ST
①	濱野谷憲吾	東京	47.9%	23回	13回	10回	96回	0.13
②	今村 豊	山口	48.0%	2回	5回	5回	25回	0.15
③	今垣光太郎	福井	56.0%	7回	9回	12回	50回	0.17
④	松田大志郎	福岡	56.3%	29回	18回	16回	112回	0.15
⑤	竹井 奈美	福岡	57.3%	26回	25回	12回	110回	0.18
⑥	服部 幸男	静岡	58.7%	22回	29回	20回	121回	0.17
⑦	石渡 鉄兵	東京	59.2%	30回	24回	20回	125回	0.13
⑧	新田 雄史	三重	59.8%	23回	19回	10回	87回	0.15
⑨	井口 佳典	三重	60.8%	24回	18回	17回	97回	0.14
⑩	中野 次郎	東京	61.6%	17回	24回	20回	99回	0.16

▶住之江がホームの田中を筆頭に田頭、赤岩らナイター場を地元を持つ選手、峰、中田ら夜に強い若手が上位です。原田は長崎支部ですが、もちろん蒲郡で走り慣れています。意外なのは最初のナイターSG覇者・今垣の成績です。ただ、出走した6節のうち5節が蒲郡なので、ナイターと言うより最近の蒲郡との相性なのかもしれません。

ポイント 干潮直後のスタート展示を見逃すな!

第二の攻めのポイントは、干潮直後の時間帯です。この時間帯の丸亀は全国でも1、2を争うぐらい、スタートが難しい水面だと言われています。どんなに強い選手や、良いモーターを引いた選手でも、スタートが遅れたら勝負になりません。

今回はシリーズの前半3日間で干潮時刻と重なります。初日は第9レース(18:48出走予定)と第10レース(19:32)、2日目は第10レースと第11レース(20:02)、3日目は第11レースと第12レース(20:42)、4日目は第12レースが干潮時刻に近いレースです。

まずは、スタート展示のスリット写真を見てください。コンマ10~15ぐらいのスタートを決めている選手はスタート勘をつかんでいる選手ですよ。

開催期間中の潮汐表

開催日	潮	満潮	干潮
7月12日	中潮	12:27	18:53
13日	中潮	13:10	19:32
14日	中潮	13:59	20:17
15日	小潮	14:56	21:08
16日	小潮	16:05	22:10
17日	小潮	17:27	11:07

SG第22回オーシャンカップ出場選手

最近2年 瀬戸内レース場 3連率ベスト&ワースト10 (2015年6月1日~2017年5月31日/鳴門~徳山)

順位	選手名	支部	3連率	1着	2着	3着	出走	平均ST
①	前本 泰和	広島	79.7%	84回	55回	30回	212回	0.16
②	峰 竜太	佐賀	79.0%	22回	15回	12回	62回	0.14
③	久田 敏之	群馬	76.0%	26回	24回	26回	100回	0.15
④	岩瀬 裕亮	愛知	76.0%	15回	13回	10回	50回	0.13
⑤	秋原 秀人	福井	75.5%	43回	19回	12回	98回	0.14
⑥	中田 竜太	埼玉	75.0%	22回	9回	8回	52回	0.14
⑦	辻 栄蔵	広島	74.9%	66回	45回	38回	199回	0.15
⑧	今村 豊	山口	74.5%	38回	42回	25回	141回	0.14
⑨	寺田 祥	山口	73.8%	57回	46回	38回	191回	0.17
⑩	服部 幸男	静岡	73.3%	27回	12回	16回	75回	0.17
⑪	松本 晶恵	群馬	73.3%	25回	17回	13回	75回	0.15

順位	選手名	支部	3連率	1着	2着	3着	出走	平均ST
①	濱野谷憲吾	東京	47.1%	19回	11回	11回	87回	0.14
②	岡村 仁	大阪	47.6%	15回	6回	9回	63回	0.16
③	松井 繁	大阪	53.0%	17回	13回	14回	83回	0.15
④	田頭 実	福岡	54.9%	13回	12回	3回	51回	0.16
⑤	山崎 智也	群馬	54.9%	20回	12回	7回	71回	0.18
⑥	吉田 俊彦	兵庫	56.0%	32回	15回	14回	109回	0.14
⑦	平本 真之	愛知	60.9%	15回	13回	11回	64回	0.14
⑧	市川 哲也	広島	61.3%	41回	35回	19回	155回	0.14
⑨	渡辺 浩司	福岡	62.2%	12回	9回	7回	45回	0.15
⑩	徳増 秀樹	静岡	62.5%	24回	10回	6回	64回	0.13
⑪	岡崎 恭裕	福岡	62.5%	18回	16回	16回	80回	0.14

▶干満差への対応力を見たくて、瀬戸内のレース場(鳴門~徳山の5場)の成績を調べてみました。気になるのはワーストの方で、東京や大阪、福岡など「都会っ子」たちが並んでいます。なかでも児島クラシックと丸亀周年で優勝した松井のワースト3は驚きでした。確認してみたら、優出か予選落ちかという極端な成績でした。

もし、人気を背負う1号艇の選手が大幅にスリットオーバーしていたり、スタートで立ち遅れていたら、自分の万穴センサーが鳴っていないかどうか確認してくださいね。きっと「ビビッ」って鳴っていますよ!

ポイント 波乱を呼ぶ地元・重成の5コース戦!

おっと、忘れてはいけない! 気合がみなぎる地元勢にも触れておきたいですね。

香川支部からは重成一人と森高一真が参戦します。注目すべきは、重成の5コース成績です。SGでは昨年6月からの1年で5コース進入は9回、うち1着が4回、2着と3着が1回ずつあります。強調したいのは、4回の1着全てが「万穴」ってことなんです。5号艇の重成を見かけたら、一票投じてみてください。「ターンの魔術師」が、きっと万穴券に変えてくれますよ!

ポイント ダービー勝負駆け選手の一発があるかも?

最後にもうひとつだけ!! 10月に平和島で開催されるダービーの選考締切が7月末までなんです。6月9日現在のボーダー勝率は7.15、勝負駆けの選手を追ってみるのも面白そうです。「SGで大活躍してダービー出場」という劇的な展開はともかく、心臓がドキドキいや、バクバクするような超高配当を提供してくれるかも!?

SG第22回オーシャンカップ出場選手

平和島・SG第64回ポートルースダービー選出勝率 (2017年6月9日現在)

登録番号	選手名	勝率	(順位)	登録番号	選手名	勝率	(順位)
4320	峰 竜太	8.19	(9位)	4502	遠藤 工三	7.45	(30位)
3897	白井 英治	7.97	(10位)	3415	松井 繁	7.42	(優先出場)
4444	桐生 順平	7.89	(優先出場)	4024	井口 佳典	7.38	(32位)
4547	中田 竜太	7.80	(12位)	4055	吉田 俊彦	7.30	(37位)
4296	岡崎 恭裕	7.74	(13位)	4205	山口 剛	7.30	(38位)
3573	前本 泰和	7.73	(14位)	3716	石渡 鉄兵	7.29	(39位)
3779	原田 幸哉	7.71	(15位)	4013	中島 孝平	7.24	(41位)
3556	田中信一郎	7.69	(16位)	3959	坪井 康晴	7.23	(43位)
3960	菊地 孝平	7.68	(優先出場)	3388	今垣光太郎	7.18	(46位)
3941	池田 浩二	7.67	(18位)	4019	笠原 亮	7.16	(47位)
3946	赤岩 善生	7.66	(19位)	4188	久田 敏之	7.16	(48位)
3719	辻 栄蔵	7.61	(優先出場)	3622	山崎 智也	7.08	(61位)
4168	石野 貴之	7.59	(優先出場)	▶選出上位70名のうち、オーシャンCに出場する選手を抜き出しました。地元出場者ゼロのダービーにしないためにも、石渡には頑張ってもらいたいところ。石渡は前回の丸亀・19回大会でも49,990円の万穴を出しています。SG万穴メーカーの中島、不利になるほど強くなる万穴党の味方・笠原にも注目です。			
3780	魚谷 智之	7.59	(20位)				
3942	寺田 祥	7.58	(21位)				
4418	茅原 悠紀	7.58	(22位)				
4238	藤島 誠	7.57	(23位)				
4477	篠崎 仁志	7.53	(25位)				
2992	今村 豊	7.53	(27位)				

鼓動が加速する夏。ライブで満喫したい夜。

22nd オーシャンカップ OCEAN CUP 7/12水 13木 14金 15土 16日 17月 BOAT RACE まるがめ

EVENT & FAN SERVICE & LIVE

7/12水

オープニングセレモニー
選手紹介&
ドリーム出場選手インタビュー
12:50~



mimika
オーシャンライブ

①11:00~ ②15:00~
イベントホール

7/13木



山口ひろみ 歌謡ショー
①13:00~ ②17:00~/イベントホール

イベント

7/15土

OCEAN PREMIUM LIVE
Hilcrhyme
16:30~/屋外ステージ
(荒天の場合はイベントホール)



●実施時間および内容は予告なく変更・中止となる場合がございます。

7/16日



①11:00~ ②15:00~
場所/屋外ステージ
(荒天の場合はイベントホール)

観覧無料



今回はこの5人が出撃だ!



©2017 テレビ朝日・東映AG・東映

7/17月



ANZEN漫才

お笑いライブ

①13:00~ ②16:30~
イベントホール

優勝戦出場選手インタビュー 13:30~

植木 通彦 トークショー 14:30~/イベントホール

優勝者表彰セレモニー 優勝戦終了後



7/17月

バクステ
外神田一丁目

オーシャン
LIVE
ステージ



15:30~/イベントホール

●iOS・Android対応アプリ DMM.yell 内でメンバーがオーシャンカップを盛り上げます!
たくさん応援して頂いた方には、オリジナルグッズをプレゼント!

「SG第22回オーシャンカップ公式アンバサダー」のバクステメンバーにアプリ内から「yell」を送ろう!

アプリ内キャンペーン期間 2017年6月26日(日) 0:00~7月17日(日) 23:59

参加方法
アイドル・有名人応援メールアプリ「DMM.yell」をダウンロードのうえ、ご参加ください。

DMM.yell <https://yell.dmm.com/lp/>
対応機種 iOS (8.0以降)、Android (4.0以上)

ファンサービス

BOAT RACE まるがめ

7/12水 開門より先着1,000名様に「SG第22回オーシャンカップオリジナルグッズ」などが当たるスクラッチカードを進呈。

7/13木 開門より先着1,000名様に「SG第22回オーシャンカップオリジナルグッズ」などが当たるスクラッチカードを進呈。

7/14金 開門より先着1,000名様に「SG第22回オーシャンカップオリジナルグッズ」などが当たるスクラッチカードを進呈。

7/15土 開門より先着1,000名様に「SG第22回オーシャンカップオリジナルグッズ」などが当たるスクラッチカードを進呈。
開門より先着300名のお子様にお菓子をプレゼント!

開催期間中毎日

SG第22回オーシャンカップ
オリジナルグッズなどが当たる抽選会
開門~/Bカードステーション (ポイント交換機)

Bカード
会員様限定

SGオーシャンカップ開催期間中はポイント2倍!
スムーズ! スマート! キャッシュレス!

舟券購入や場内利用が
便利になるICカード
Bカードが登場!

入会金・年会費無料 即日発行・即日利用可

●入場時、指定席はボートレースまるがめ本場に限ります。
●入会には身分証明書が必要です。

「Bカード」は電子マネーだから、舟券の購入も、入場時や指定席もキャッシュレス! わずらわしい小銭を用意する必要がありません。加えて、現金やグッズと交換できるポイントも貯まる、とってもお得なカードです。
入会申込はボートレースまるがめ、ボートピアまるがめのインフォメーションで受け付けております。



SG第22回オーシャンカップ
オリジナルマフラータオル抽選会

本場開催の未確定舟券またはBカードレシート1,000円以上をご提示の方に「オリジナルマフラータオル」が当たるスピードくじを進呈。

開門~賞品がなくなり次第終了/1階大時計前付近
●お一人様1枚までとさせていただきます。

ボートピアまるがめ ボートピア朝倉

開催期間中毎日 開門より先着300名様に「SG第22回オーシャンカップオリジナルグッズ」などが当たるスクラッチカードを進呈。

7/12水&17月

BNA
ブルーナイターエンジェル



ラウンド&チェッカーガール
海上ステージ

BNAサマーフォトセッション
①14:30~ ②17:30~ (各20分程度)
インフォメーション付近

公開勝利者インタビュー

7/12水~15土 各レース終了後
7/16日 準優勝戦終了後
サテライトスタジオ



7/15土~17月

オーシャンパーク 開門~18:00/北屋外スタンド付近

7/16日・17月

14:00~
ふれあい広場特設会場

環境プロジェクト
ていちゃんのエコパーク



さぬきUDON

祭

2017夏

各日500食限定販売
なくなり次第終了
3階特設会場

7/12水 純手打ちうどんよしや
7/13木 やまうちうどん
7/14金 山ともうどん
7/15土 がもううどん

11:00~

7/16日 たも屋
7/17月 日の出製麺所

13:00~

商品券などが当たる♪

63rd ボートレースメモリアル
BOAT RACE MEMORIAL
BOAT RACE 若松

22nd オーシャンカップ
OCEAN CUP
BOAT RACE まるがめ

7/15土 7/16日
SGコラボイベント
ふれあい広場特設会場